

齋藤隆二 さいとう たかじ 風俗史・美術史家、文學博士。明治八年四月六日茨城縣生れ、昭和二十六年四月七日歿（八七五―一九六二）。明治二十五年東京帝國大學文科大学國史學科卒。日本美術院理事。

著書 『元祿世相志』（明治二十八年十一月四日博文館）、『近世世相史』（明治四十二年四月八日博文館）、『渡邊華山』（監修、大正八年四月一日新古書粹社「新古書粹」）、『下村觀山畧年譜』（昭和五年五月十三日日本美術院）、『芋錢子文翰全集』全一冊（編、上卷、昭和十四年十一月十日、下卷、十五年二月十五日中央公論社）、『近世世相史概観』（昭和十五年十月十六日創元社「創元選書」）、『大痴芋錢』（昭和十六年七月二十五日創元社「創元選書」）、『葦笈宛今昔』（昭和二十二年一月十八日創元社）、『改訂 増補宇谷志』（昭和二十四年十一月十五日茨城・旬刊）等。

